

令和6年12月18日

## くるみん・えるぼし・ユースエール 認定通知書交付式を開催しました！

NEW

宮崎労働局長は、「株式会社 宮崎太陽銀行」「株式会社 桜木組」「株式会社 デンサン」「ミネヘア アクセソリューションズ 株式会社」の4社に対し、それぞれ、1つ星のくるみん認定通知書を、「宮崎県経済農業協同組合連合会」「株式会社 クリエイト」の2社に対し、それぞれ、3段階目のえるぼし認定通知書を交付しました。

県内の認定企業は、上記認定企業含め、くるみん認定企業が63社（プラチナくるみん3社）、えるぼし認定企業が9社（プラチナえるぼし1社）となっています。



# 株式会社 宮崎太陽銀行

■所在地 宮崎市 ■金融業、保険業 ■取締役頭取 黒木 浩



右から、宮崎労働局長、(株)宮崎太陽銀行様、雇用環境・均等室長

### 認定を目指した理由

当行では、従業員一人ひとりがいきいきと働き、能力を如何なく発揮できる職場づくりを目指しており、その一環として、仕事と育児の両立支援に取り組んでおります。

くるみん認定という目標があることで、行内での様々な取組みが、スピード感をもって進められると考えました。また、くるみんマークは、就職活動をしている学生にも浸透しており、子育てサポート企業であることをPRできるため、認定を目指しました。

### 認定取得後の感想

目標設定後、認定を受けるまでの過程において、子育てに関するイベントの情報発信や行内報で育児休業取得者の体験談などを紹介し、従業員の子育てを職場全体でサポートしていく風土づくりを目指しました。

認定後新たに策定した行動計画では、男性が育児休業を取得しやすくするよう、制度の見直しを予定しております。子育てに限らず、介護や地域活動、自己啓発、趣味など、一人ひとりのワークライフバランス（仕事と生活の調和）を大切にできる職場づくりに注力し、従業員の働きやすさ、能力発揮につなげていきたいと思っております。



# 株式会社 桜木組

■所在地 都城市 ■建設業 ■代表取締役 櫻木 博文

## 認定を目指した理由

職場における、子育て・介護と仕事の両立に向けた意識改革の促進、制度的枠組みの構築や環境整備に積極的に取り組み、社員の仕事と生活の調和の実現に向け、会社自ら主体的に行動していく為です。

## 認定を目指した理由

くるみん取得には、制度上の不備を何度も雇用環境・均等室より教えていただき、利用しやすい制度に変わるまで、期間や資料等を変更しました。

現在は、従業員全体の意識が変わり、仕事と育児・介護の両立といった考え方が共有化できるようになりました。

育児休業等の休暇制度の利用、年次有給休暇の取得促進、また、優秀な人材確保に取り組み、従業員が働きやすい環境を提供できる企業として構築したいと思います。



右から、宮崎労働局長、(株)桜木組様、雇用環境・均等室長





# 株式会社 デンサン

■所在地 宮崎市 ■情報通信業 ■代表取締役社長 興梠 公司



右から、宮崎労働局長、(株)デンサン様、雇用環境・均等室長

## 認定を目指した理由

弊社は、誰もが自分らしく、いきいきと働ける環境づくりを目指しています。その一環として、フレックスタイム制度や正社員短時間勤務制度の導入、テレワークの推進など、柔軟で働きやすい環境整備を進めてまいりました。

これまで女性の育休取得・復職率は100%を達成し、継続しています。さらに、新たに創設された産後パパ育休制度の利用率は100%と、男性の育休取得も広がりを見せています。

このたび、くるみん認定を目指したのは、弊社が推進しているワークライフバランスへの取り組みを社内外にアピールし、それを採用活動や人材定着に活かしたいと考えたからです。

## 認定取得後の感想

社員の働きやすさを大切にしてきた弊社の取り組みが、くるみん認定を受けたことで改めて評価されたことを、大変嬉しく思います。名刺に「くるみんマーク」を表示することで、社員一人ひとりが自覚と誇りを持てるようになりました。また、男性の育休取得の実績が生まれたことで、次世代の若い社員からも「自分も続けたい」という声が上がっています。

これからも、仕事と生活の両立を支援し、社員の多様なライフステージに寄り添う企業であり続けたいと考えています。







# ミネベア アクセスソリューションズ 株式会社

■所在地 宮崎市 ■製造業 ■代表取締役 斉藤 金男

## 認定を目指した理由

くるみん認定は、育児と仕事の両立支援に積極的に取り組む企業に与えられるマークであり、子育て支援に関する企業努力を社会に示す重要なものと捉えています。

少子高齢化による働き手不足や女性活躍が注目されている環境下において、女性社員が出産や育児を行いながらも、キャリアを継続できるサポート強化だけでなく、男性社員も積極的に育児参加できるような制度やサポート体制の充実が必要であると認識しています。

これにより育児をする全ての社員が仕事と家庭のバランスを取りやすくなり、全ての社員が個々の能力を十分に発揮しながら、更に活躍できる職場環境の実現へ繋げることができると考えています。

また、くるみんマークは、求職者や学生に対して『この企業なら、出産や育児というライフイベントを体験しながらも、その後の将来の自己実現のために安心して働ける』と感じていただける重要なPRツールとも捉えています。

くるみん認定を目指すことによって、自社における取り組むべき課題を明確にし解決策へ繋げていくこと、認定されることによって社外に対しても多様な働き方が実現できる企業であることを広くアピールし、企業イメージの向上や優秀な人材採用にも繋げていきたいとの思いから認定を目指しました。



右から、宮崎労働局長、ミネベアアクセスソリューションズ（株）様、雇用環境・均等室長

## 認定取得後の感想

認定に向けて行動計画の目標として掲げた『男性社員 2 名以上が育児休職を取得すること』を達成するため、具体的かつ実践的な取り組みを行いました。

その一環として、男性社員が育児休職をより身近に感じられるよう、【育児休職ガイドブック】を作成し、配偶者が出産を控えた男性社員への周知を行ってきました。

このガイドブックでは、育児休職の仕組みを周知するだけでなく、過去に当社で育児休職・休職を取得した男性社員の取得経緯や実際に取得しての感想などの事例も紹介し、育児休職を取得することが特別なことではなく、より育児へ積極的に参加できる制度であることを強調しました。

こうした取り組みが功を奏し、計画通りの目標を達成することができました。

くるみん認定を受けたことで、私たちの職場が仕事と子育てを両立できる環境であることを、改めて、社内PRする良い機会となりました。この認定を通じて、社員がより積極的に制度を活用し、さらに多くの方が仕事と家庭の両立を実現できるようになることを期待しています。



# 宮崎県経済農業協同組合連合会

■所在地 宮崎市 ■複合サービス業 ■代表理事会長 坂下 栄次



右から、宮崎労働局長、宮崎県経済農業協同組合連合会様、雇用環境・均等室長

## 認定を目指した理由

女性のみならず、すべての職員がお互いの多様性を認め合いながら、「働きやすい」職場づくりを目標に掲げ取り組んできました。

取り組みのひとつとして、公的認証制度である【くるみん】や【えるぼし】を取得することにより、職員のやりがいや満足度、モチベーション向上に繋がり活躍できる職場づくりとなること、また社会的なイメージアップを図ることができることから、【えるぼし】認定を目指しました。

※【くるみん】2023年取得済

## 認定取得後の感想

「えるぼし認定」の5つの評価項目である「採用」・「継続就業」・「労働時間等の働き方」・「管理職比率」・「多様なキャリアコース」の全ての基準を満たし、最高位の3つ星の認定を取得することができました。

今後も職員一人ひとりが生き生きと意欲を持って挑戦し、能力を最大限に発揮できるような職場環境づくりに努めていきたいです。





# 株式会社 クリエイト

■所在地 東臼杵郡門川町 ■情報通信業

■代表取締役社長 久家 栄二

## 認定を目指した理由

健康経営や働きやすい職場づくりに取り組む中で、えるぼし認定制度を知りました。

以前より、女性の採用や登用を積極的に進め、子育て中の社員が働きやすい職場環境の整備に力を入れてきましたが、具体的な行動計画を策定することで、男女共に長く勤められる職場環境を提供する事ができるとの思いから取り組みを開始しました。

また、女性社員がキャリアと家庭を両立しながら成長できる職場をつくる事は、外部からの評価を得られるだけでなく、企業成長にも大きな影響を与える重要な取り組みだと考えています。

## 認定取得後の感想

えるぼし認定を取得できたことは、これまで私たちが取り組んできた施策や活動が実を結び、評価された証だと感じています。

特に、定期的な 1on1 の実施や、社員一人ひとりのライフスタイルや希望に沿った柔軟な働き方の提案が活発になり、これまで以上に従業員のキャリアアップや自己実現をサポートできる職場環境を提供できていると実感しています。

また、従業員が自分のペースでキャリアを積みながら、仕事と家庭を両立させることができるようになり、職場全体のエンゲージメントも向上しているように感じています。

これからも、私たちは全社員がより一層働きやすい環境を提供し続けるとともに、性別に関係なく誰もが平等にキャリアを積み、成長できる機会を広げていきたいと考えています。



右から、宮崎労働局長、(株)クリエート様、雇用環境・均等室長





# 新たに3つの『くるみん認定企業』が誕生！！

令和6年9月6日

## くるみん・ユースエール認定通知書交付式を開催しました！

宮崎労働局長は、「株式会社 南九州みかど」「旭有機材 株式会社」「有限会社 サンエク」の3社に対し、それぞれ、1つ星のくるみん認定通知書を交付しました。

県内の認定企業は、上記認定企業含め、プラチナくるみん認定企業が3社、くるみん認定企業が62社となっています。

## 株式会社 南九州みかど

■所在地 宮崎市 ■建設業 ■代表取締役 迎 敦雄



右から(株)南九州みかど様、  
宮崎労働局長、  
(株)南九州みかど様、  
雇用環境・均等室長

### 認定を目指した理由

認定申請した理由は、働きがいのある会社として、主に求職者と社員の家族に安心感をもってもらうことが目的です。

有給取得の推奨や、残業時間削減の取組など、弊社としては従前より当然のこととして継続されてきたことでありますが、今回、初めて女性社員の出産があったことで申請となりました。

### 認定取得後の感想

弊社では、女性の産休・育休取得率が100%であり、産休に入って3か月間の給与全額保証・在宅勤務制度などを整備し、復職後も働き続けることができる職場づくりを目指しています。宮崎県のひなたの極み認証を3年前に取得しましたが、今回のくるみん認定取得に向けて、女性社員だけでなく、男性社員も子育てに積極的にかかわることができるよう、男性社員の育休取得促進に力を入れました。

今後は「社員の働きやすさ」と「利益確保および会社の成長の両立」が課題となります。

働き方への思いは人それぞれです。頑張っている社員が豊かになり、会社に関わる全ての人が笑顔で暮らせるよう地域貢献できる企業を目指し、互いに尊重し合い意欲をもって働き続けられる職場環境づくりを進めていきます。

# 旭有機材 株式会社

■所在地 延岡市 ■製造業 ■代表取締役社長執行役員 中野 賀津也



右から旭有機材(株)様、宮崎労働局長、旭有機材(株)様、雇用環境・均等室長

## 認定を目指した理由

育児休業取得率の向上に取り組む中で、次世代法に基づく第3期行動計画に対して十分な対応ができたため、活動の成果としてくるみん認定の申請に至りました。

認定を受けることで、採用活動において子育てサポート企業としてのPRにつながることや、社外からの企業イメージ向上によって従業員自身が自社に誇りをもってもらうことなども申請のきっかけとなりました。

## 認定取得後の感想

初めてのくるみん認定申請で認定を取得でき、嬉しく思います。

妊娠・出産・育児・不妊治療に関する制度拡充のほか、柔軟な働き方に対応した在宅勤務制度の導入・利用促進などにも取り組み、育児をしている社員だけでなく、全ての従業員が働きやすい施策も検討し、導入しました。

取組みの中でも、育児休業の最初の10日間を給与補償する制度策定・施行は、若手社員の声を反映したものです。これにより、男性社員も含めた育児休業取得率は100%に到達し、仕事と育児の両立支援に大きく寄与することができました。

(男性育児休業取得率の推移 21年度7%、22年度58%、23年度100%)

くるみんマークを名刺にも表示することができ、活動を推進してきた事務局としても誇らしい気持ちです。

これからも、仕事と生活の両立がしやすく、いきいきと働くことのできる職場環境を目指し、引き続き様々な施策に取り組んでいきます。



# 有限会社 サンエク

■所在地 宮崎市 ■建設業 ■代表取締役 白川 良一



右から(有)サンエク様、宮崎労働局長、(有)サンエク様、雇用環境・均等室長

## 認定を目指した理由

少子化が進む中で、企業としての子育て支援は、働くことと子育ての両立を図る大切な役割です。

昨年、弊社でも男性社員に第一子が誕生し、育児休業を取得しました。これまでも育児休業等について、全社員に周知を図ってまいりましたが、若い男性社員が多くこれまで男性社員の育児休業の該当者がいませんでした。

女性社員については、育児休業後職場復帰し、子育てと仕事の両立を支援しています。

一昨年、就業規則を改正し、男女とも育児介護休業制度に、弊社独自の一人につき10日間の有給休暇付与の改正を行いました。

今回の「くるみん」認定を機に、社員の子育て支援を充実し、仕事と子育ての両立が図れる職場環境の整備に努めてまいります。

## 認定取得後の感想

今回、宮崎県の「ひなたの極」の認証、厚生労働省の「ユースエール」認定に続いて、「くるみん」認定企業となりました。

全社員が生き生きと楽しく働き、仕事と家庭の両立に取り組んできた弊社の、また全社員の誇りとするところです。

これらの認証、認定に違わない良い会社づくりを、社員全員で築いてまいります。

「くるみん」認定とは、一般事業主行動計画に定めた目標を達成すること等、仕事と家庭の両立に関する一定の基準を満たした企業を、「子育てサポート企業」として、次世代育成支援対策推進法に基づき認定する制度です。

くるみん認定よりも高い水準の取組を行った場合、「プラチナくるみん」認定を取得することが可能です。

不妊治療と仕事の両立に関する認定基準を満たした場合は「プラス」認定を受けることが可能です。





# 小林市内で初のプラチナくるみん認定！！

## 医療法人 養気会 池井病院

■所在地 小林市 ■医療、福祉 ■理事長 池井 義彦

令和6年6月20日

### プラチナくるみん・ユースエール

### 認定通知書交付式を開催しました！！



宮崎労働局長は、医療法人 養気会 池井病院に対し、プラチナくるみん認定通知書及び2つ星のくるみん認定通知書を交付しました。

県内の認定企業は、プラチナくるみん認定企業が3社、くるみん認定企業が58社となっています。

#### 認定通知書交付式の様子

#### 認定を目指した理由

右から宮崎労働局長、医療法人 養気会池井病院の皆様、雇用環境・均等室長



職員の80%弱が女性である当院において、子育てサポートへの取り組みは求人活動また職員の働きやすい職場作りにおいて最重要事項として以前より取り組み、それにより2020年に1度目のくるみん認定を受けるに至りました。

取得後の求人募集の際、認定マークを見て応募したとの声を多くいただくようになり、取り組みの効果の大きさを実感しました。

2021年には院内保育園である『きらり保育園』を開設、利便性の向上と子供が近くにいることの安心感、職員間のみならず患者様とのコミュニケーションを図るきっかけ作りに繋がっています。この機会を活かすには、より充実したサポート体制が欠かせないと考え、より高みを目指しプラチナくるみん認定を受けるに至りました。

#### 認定取得後の感想



プラチナくるみんの色は全部で12色☆

認定取得に向け、子育て対象職員だけでなく全職員に対し業務の効率化や各種制度の周知、利用促進に取り組みました。

コロナによる業務負担によって時間外が増える中、有給が取れない状況もありましたが、現在では時間外数も減り、有給休暇取得率も取り組み開始時より向上しています。

男性の育児休業も取得が当たり前のことと考える風土が根付き、女性の育児休業復帰後は短時間勤務制度の利用、復職後に子育てとの両立ができるよう職場全員でサポートしています。

今後も職場の子育てサポートを浸透させ、職員一人ひとりが活躍できる職場環境の整備を推進するとともに、当院の理念である『気を養う（心のケア）』医療の提供に職員一同努めてまいります。